

# 高等教育機関実現に向けて

## 秋田短大誘致促進期成同盟会発足

秋田短期大学誘致促進期成同盟会設立総会が九月三日、中央公民館で開かれました。総会には北鹿二市二郡の市長村長、議会議長をはじめ、商工業、農業、教育関係など百四団体から約百三十人が出席し、期成同盟会設立趣意書の承認、規約、事業計画などが決められました。同盟会の発足で、県北地域一丸となった誘致運動がスタートすることになります。

### 一丸となった 取り組みを

高等教育機関の設置は、若者が魅力を感じる都市、地元に住みたいと思わせるまちづくり、さらに人材の育成などから、市の重要課題の一つに位置付けています。四年度に南高校との統合が決定している東高校校舎等跡地の利用が見込めることから、市内各種団体が中心となった誘

致運動が一举に高まりました。

市では七月一日に「秋田短期大学誘致準備室」を設置し、誘致運動の母体となる期成同盟会設立に向けた発起人会の開催や北鹿二市二郡の関係団体、市町村への協力要請などを進めてきました。その結果、九月三日、中央公民館で秋田短期大学誘致促進期成同盟会設立総会が開催されました。

発起人を代表してあいさつする小畑市長



設立総会では、はじめに発起人代表の小畑大館市長があいさ

つ。大学等の設置は、高等教育の機会拡充、人材の育成、さらに若者の地域内定着、産業の活性化、文化の振興を促すなど計り知れない効果があること、五年度以降の大学等の新増設は原則抑制となっているが、社会的ニーズや地域的な要請のあるのは例外となっている

ることなどを挙げて、地域一丸となった取り組みを強く要請しました。

続いて来賓を代表して、草野北秋田地方部長が佐々木県知事のメッセージ、北林県議会議長、菅原県議会議員から祝辞がありました。知事のメッセージでは「県としては高等教育機関の整備拡充に積極的に取り組んでいます。秋田短大を大館に設置することは県北部における高等教育の機会拡充にも望ましいので、地元の熱意の結果と固い決意を持って設置に向けた課題を克服してください。」と激励しました。

このあと議事に入り、期成同盟会会長には小畑大館市長を選出し、設立趣意書の承認、規約、本年度事業計画・予算などが決められました。

### 県北に 高等教育機関を

期成同盟会は、「誘致促進のため大学、国、県、関係機関への陳情、要請」「地域住民の世論喚起のための施策」「学生の確保、設置学科など誘致に向けた各種調査研究」「設置場所、道路など誘致に必要な諸条件の整備促進」など強力な誘致、支援活動を繰



規約、事業計画などが決められた総会風景

り広げていきます。

期成同盟会の発足は、「県北に高等教育機関を」という地元の熱意を広くアピールするための第一ステップです。当面は北鹿二市二郡の市町村、関係団体で活動していきますが、さらに県北全域に運動の輪を拡大していく予定です。

短大の設置を実現するためには、地域の総力を結集して誘致運動を進めていくことが必要です。そのためには、市民の皆さん一人ひとりのご支援とご協力がなくてはなりません。皆さんが一体となって、短大誘致に向けた運動を盛り上げていきましょう。